

2017年度 第12回 文学部教授会議事録要旨

日 時：2018年 3月 1日（木）13時35分～15時20分
場 所：板橋校舎 2号館 2階 2-0220会議室
専任教員数：77名（定足数=39名（80-3(研究員等)=77の半数以上））
議 長：河内 利治 文学部長

議案1. 学籍異動について

回収資料に基づき報告があり、教授会はこれを承認した。

議案2. 平成30(2018)年度入試(全学部統一(後期)・スポーツ推薦(後期)・センター中期)の合否判定及び
各入試繰上手続きについて
各主任より、入試の合否判定について報告が行われ、教授会はこれを承認した。

議案3. 平成29(2017)年度及落判定(進級・卒業)について

各学科主任より、再試験の無い教育学科生と再試対象とならない書道学科生3名を除き、再試験対象者についての報告が行われた。また、教育学科主任から保育士課程資格取得者の報告があり、教授会はこれを承認した。

なお、進級要件のない教育学科を除き、各学科主任より留年者の報告があり、これを承認した。

議案4. 平成29(2017)年度学位記授与式の挙行にかかる総代の選出について

各学科主任より、総代の正・副代表学生について口頭による報告が行われ、教授会はこれを承認した。

議案5. 文学部長（残任期間）選挙について

学部長より、選挙に先立ち「文学部長選挙に関する内規」の改正について提案があり、第6条 第3項の被選挙人に「副学長」を加える提案が出され、教授会は承認した。

選挙管理委員長より、学部長選挙の内規に基づき、残任期間について実施すること、期間内に提出された推薦届は栗栖美知子教授を推薦する1件であったことについて説明があり、引き続き推薦人を代表して河野芳英教授から推薦の理由が述べられた。

引き続き、単記無記名によって投票することで了承となり、投開票を行い、3分の2以上の得票を得たことから、栗栖美知子教授を文学部長（残任期間）に推薦することを教授会は承認した。

次期文学部長：栗栖 美知子 英米文学科教授

任 期：平成30(2018)年4月1日～平成31(2019)年3月31日（残任期間）

続いて、文学部長（残任期間）選出にあたり、栗栖次期学部長より挨拶がなされた。

議案6. 人文科学研究所次期所長の推薦について

人文研の所長選出については文学部長選出に準ずるとの決まりから、被選挙人名簿を作成した説明がなされた。自薦・他薦を募ったところ、高城弘一教授の推薦があり、他に推薦が無かったため、教授会構成員の3分の2以上の出席であることを確認し、教授会は拍手で候補者高城弘一教授を人文科学研究所長として承認した。

就 任 期 間：平成30(2018)年4月1日～平成32(2020)年3月31日（2年間）

議案 7. 大東文化大学被災地学生支援特別奨学金規程の制定（案）について

学部長より、新しく制定する奨学金である旨の説明があり、教授会はこれを承認した。

議案 8. 報告承認事項

- 1) 各学科主任報告
- 2) 兼業者について
- 3) 海外渡航について
- 4) 学生の派遣について
- 5) 東洋研究所 管理委員会委員の委嘱について
- 6) 東洋研究所 兼担研究員の委嘱について
- 7) 教職課程センター管理委員会委員の委嘱について
- 8) 大東文化大学学位記授与式卒業生代表および入学式宣誓者輪番表の改正について
- 9) 2017 年度点検・評価シート（経過報告）について
- 10) その他

上記について報告、承認がなされた。

議案 9. 報告事項

1. 学部長会議等報告
 - 1) 東松山キャンパス運営委員会報告
 - 2) 学園・大学役職者推薦（案）について
2. 文学部会議日程について
3. 文学部各種委員会について
4. 人文科学研究所 共同研究班について
5. 学科選考奨学金留学制度について
6. 平成 29 年度大東文化大学青桐賞受賞について
7. その他

上記について報告がなされた。

以上をもって文学部教授会の審議を終了し、議長は閉会を宣した。

閉会時間：午後 3 時 20 分